



大分市議会議員 **たかの** ひろゆき 博幸

2022.1
No.65

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail: takano.hiroyuki.0425@gmail.com

多様化する市民ニーズ 市民の声にしっかりと応えてまいります

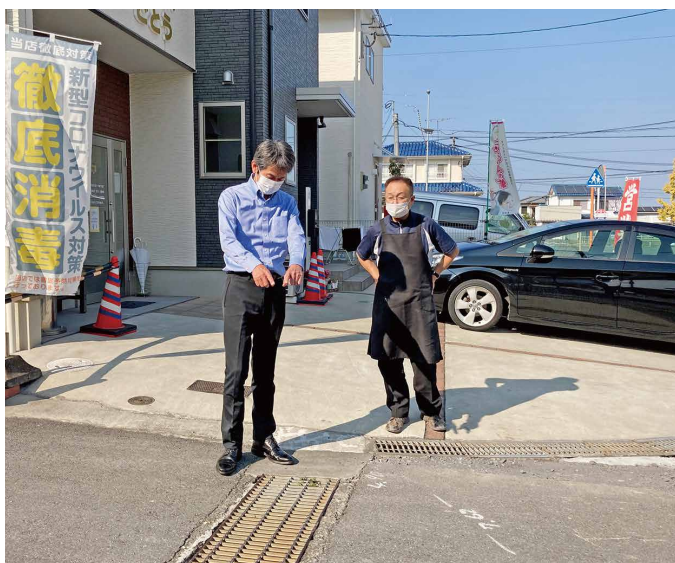
明けましておめでとうございます

2022年、新しい年を迎えました。本年も新たな気持ちでみなさまのお役に立てるようにがんばってまいります。

大分市の財政状況は令和2年度決算で見ると、プライマリーバランスについては平成15年度以降黒字を確保し、市債残高も減少傾向にあるものの、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は健全エリアと言われる80%未満を大きく上回る95.8%と5年連続で悪化しており、臨時的な財政需要に対して十分な余裕のない、いわゆる硬直化した財政状況となっています。

こうした中、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の縮小に伴い、法人市民税を始めとした社会保障関係費や新環境センター整備事業など投資的経費の増加に加え、感染症対策に係る経費が見込まれるところであり、厳しい財政運営を強いられる状況が予想されます。

今後、多様化する市民ニーズに的確に対応するため、市民のみなさまの声をしっかりと聴き、事業の取捨選択を行いながら、様々な課題解決に努めてまいります。



市民から要望のあった側溝の現地調査

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

12月議会

11月30日～12月14日の間、議会が開催されました。今回も、国の追加予算・18歳以下の児童への給付金をはじめ、コロナ対策の補正予算が主なものでした。



12月議会

補正予算**◎18歳以下の児童1人当たり5万円の給付・・・43億3千万円**

主たる生計維持者の収入が児童手当の所得制限限度額に達しない世帯（専業主婦で児童2人で960万円未満）の18歳以下の児童に、今回は1人5万円を給付します。

※扶養家族数で所得制限額は変わる。現金は5万円でクーポン券が5万円。

16歳～18歳は申請が必要。

◎新型コロナウイルス検査体制強化事業・・・1億7,700万円

市抗原検査センターの運営等経費の追加計上です。（センターは今年度末まで設置予定）

◎PCR検査等補助事業・・・8,400万円

医療機関が行うPCR検査等の経費の追加計上です。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・9億400万円

ワクチン3回目接種にかかる経費の計上です。

（今年度中は医療従事者と65歳以上の14万人が対象）

◎介護・訓練等給付費・・・5億2,000万円

生活介護や就労継続支援サービスを利用する障がい者への給付費の追加です。

◎障がい児通所支援給付費・・・2億3,400万円

放課後デイサービスなどを利用する障がい児の増加に伴う追加計上です。

◎初期救急医療体制整備事業・・・3,000万円

年末年始に於ける医療体制の強化・拡充の補助金です。

◎子ども医療費助成金・・・1億4,500万円

中学生までの児童の医療費助成金の追加計上です。

◎ひとり親家庭等医療費助成事業・・・3,360万円

母子・父子家庭や父母のいない18歳までの児童の医療費助成の追加です。

◎私立保育所等給付費・・・2億1,100万円

私立保育所の利用数による給付費の追加計上です。

◎小児夜間救急医療体制確保事業・・・1,200万円

小児夜間急患センターの運営にかかる補助金の追加計上です。

◎漁業者事業継続支援事業・・・2,300万円

漁業者の漁船用燃料購入費の補助金の追加計上です。

◎高齢者等世帯に対するごみ出し支援事業・・・93万円

高齢者や障がい者でごみ出しが困難な世帯に戸別収集を実施する経費です。

◎学校給食用食材購入費・・・1億7,500万円

学校給食費の公会計化による食材購入費の予算化です。（児童生徒の給食費として市が徴収することになります。）

◎消防通信指令センター・システム整備事業・・・23億1,500万円

（令6年度まで債務負担行為）

県内の全市の消防通信指令を本市のセンターに一本化するシステムを整備する費用です。

一般議案

◎市開発行為の許可の基準に関する条例の制定

開発において設置すべき公園を、開発面積1haで1箇所（公園面積300㎡以上）とする条例を制定します。（これまでより緩和されました。）

◎市高崎山自然動物園条例の一部改正する条例の制定

これまで指定管理者の高崎山管理公社が管理していましたが、職員高齢化等で安定的な管理が困難になったため、観光課に高崎山管理センターを設置し市直営とします。



高崎山

◎市公衆浴場法施行条例の一部改正

（親子等）男女混浴の制限年齢を風紀上、10歳から7歳に引き下げます。

◎「ふれあい交流宿舎のつはる西部の楽校」条例の制定

野津原西部小の跡地を宿泊のできる交流施設として整備します。（来年度から供用）



大在東小・建設予定地

◎市立小学校設置条例の一部改正

大在地域に新たな小学校「大在東小学校」を設置するために条例改正をします。

◎消防指令業務の事務の委託

県内の全ての市から消防通信指令業務の委託を受け、県内の通信指令業務を本市の荷揚町小跡地に整備される司令室に一本化します。

（各市からの職員の配置もあり、令和6年10月より順次開始）

◎各施設の指定管理者の指定

各施設の指定管理者の契約が終了するので、新たに契約者の選択をしました。

- ①コンパルホール：コンパルホール共同事業体（代表・コンベンションリンケージ）
- ②宇 曾 山 荘：七瀬の里Nクラブ
- ③市 営 住 宅：別大興産と県住宅供給公社の2社で分担
- ④関 崎 海 星 館：大分エージェンシー株式会社
- ⑤市営陸上競技場：大分リバースタジアム共同企業体（代表・グリーンフジタ）

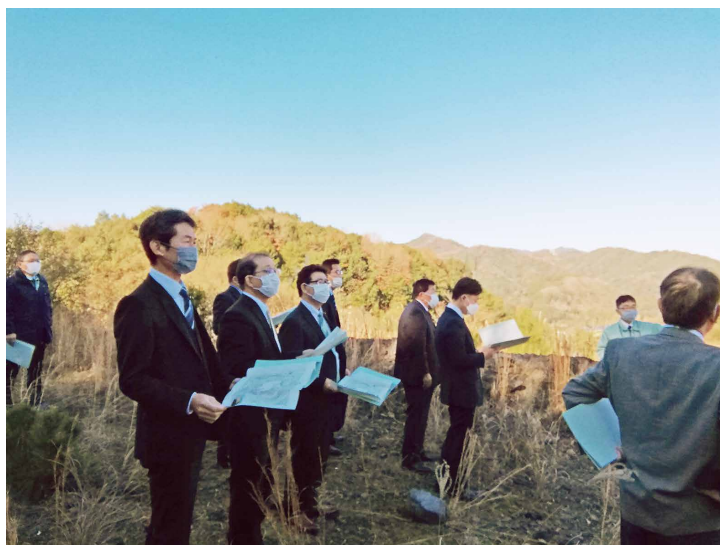
【意見書】

今議会では、採択された意見書はありませんでした。

新環境センター建設予定地視察（12月14日）

大分市が所有している福宗環境センター清掃工場・リサイクルプラザ及び佐野清掃センター清掃工場では、臼杵市、竹田市、由布市から排出される一般廃棄物の広域処理を行っていますが、老朽化が進行していることから、新たな一般廃棄物処理施設を計画的に整備する必要が生じてきました。

また、大分都市広域圏の構成市である津久見市及び豊後大野市の所有するごみ処理施設についても更新時期が迫ってきており、両市より新環境センターでの広域処理に参加の意向が示されたことから、これまでの4市に2市を加えた6市から



ら排出される一般廃棄物の処理を行う新環境センターの整備に向けた取り組みを大分市が主体となって進めていくものです。

なお、建設予定地は大分市大字上戸次769番8外で、令和9年度の供用開始を予定しています。

たかのッン走る

7月

- 5日 広報委員会
- 29日 議会運営委員会
議員政策研究会全体研修会

8月

- 5日 臨時定例会
- 25日 市議会防災運営会議、議会運営委員会

9月

- 3日 議会運営委員会
- 13日 議会運営委員会
- 22日 議会運営委員会、広報委員会

10月

- 1日 広報委員会
- 5日 いのち輝け～差別をなくす市民の集い～
- 21日 経済環境常任委員会

11月

- 15日 大分市技能者表彰式
- 22日 議会運営委員会、
子ども育成・行政改革推進特別委員会、
市議会防災運営会議

12月

- 2日 議会運営委員会
- 10日 議会運営委員会、
子ども育成・行政改革推進特別委員会
- 14日 議員研修
・DXをめぐる国の動向等に関する研修
・ハラスメント防止研修
- 広報委員会
- 24日 広報委員会